

## \*特別企画展\* 夏恒例の展示もいよいよ今年で最後です 「おいでよ！絵本ミュージアム2023Final」

2007年から続く夏恒例の企画。今回で最後となる本展は、「子どもの力」をテーマに、見て、聞いて、触って楽しめる絵本の世界を1,000㎡の大空間内に立体的に作りあげます。

会場では1,000冊の絵本のほか、絵本作家でもある岩井俊雄さんのメディアアート作品や原画の展示などもお楽しみいただけます。

また、世界的に人気のミッフィーの絵本の世界をアジア美術館の所蔵品を取り入れて展開します。

つきましては、なにとぞ広報にご協力をお願いいたします。

### 展示のテーマとなる絵本（一部）



左：「うさこちゃんびじゅつかんへいく」文・絵：ディック・ブルーナ  
 （福音館書店）

中：「ゴムあたまボンたろう」作：長新太（童心社）

右：「そらまめくんのあたらしいベッド」著：なかやみわ（小学館）



昨年の会場の様子



メインビジュアル/イラスト：いわいとしお（絵本作家）

### 関連イベントも多数開催！

#### いっしょにつくろう！100かいたでのいえ（要申込）

7月17日（月・祝）①10：30～12：30 ②14：30～16：30

#### 絵本「マリウポリのひまわり（仮）」をつくろう（要申込）

8月24日（木）～27日（日）①11：00～12：00

②15：00～16：00

#### 「ピッケのつくるえほん」ワークショップ（要申込）

8月6日（日）①10：30～12：30 ②14：30～16：30

#### 「地球にやさしい粘土で遊ぼう」「ジュース糖度実験」

8月17日（木）・18日（金）10：00～17：00

#### TNCテレビ西日本アナウンサー 絵本の読み聞かせワークショップ

会期中毎週金曜日 ①11：30～12：00 ②13：00～13：30

※要申込イベントの申込締め切りはいずれも7月7日（金）。

【会 期】7月17日（月・祝）～8月27日（日） 会期中無休

【観覧時間】午前9時30分～午後5時30分

（入室は午後5時まで）

【会 場】福岡アジア美術館 7階 企画ギャラリー

【観 覧 料】一般1,200円/高大生1,000円/  
小中生600円/未就学児無料

【主 催】福岡アジア美術館、西日本新聞社、  
TNCテレビ西日本、西日本新聞イベントサービス

【特別協賛】NTT西日本

【協 賛】YKK AP



展覧会WEBサイトはこちら

〈問い合わせ先〉  
 学芸課/ラワンチャイコン・柏尾・山口  
 TEL:092-263-1100  
 Fax:092-263-1105  
 toshiko@faam.ajibi.jp  
 skashio@faam.ajibi.jp  
 yamaguchi@faam.ajibi.jp

# イベント情報

## スペシャルイベント いっしょにつくろう！100かいだてのいえ

大人気の100かいだてのいえシリーズの絵本作家いわいとしおさんと一緒に100かいだてのいえをつくるワークショップ。  
みんなのアイデアや想像力を使って世界に一つの100かいだてのいえをつくろう！  
つくった作品は、絵本ミュージアム会場内に展示します。

- 日 程：7月17日(月祝)  
1回目 10:30~12:30 2回目 14:30~16:30
- 会 場：アートカフェ
- 講 師：いわいとしお(絵本作家、メディアアーティスト)
- 対 象：5才~大人まで  
※未就学児と小学校3年生以下のお子様は保護者同伴
- 参加費：1,000円(材料代)
- 定 員：50名(各回)



**サイン会** (イベント終了後)  
当日会場で購入した絵本のみとさせていただきます。



## みんなのねんど 「地球にやさしい粘土で遊ぼう」 「ジュース糖度実験」

提供：エフコープ生活協同組合

- 日 程：8月17日(木)・18日(金)  
10:00~17:00
- 会 場：アートカフェ
- 講 師：エフコープ生活協同組合
- 参加費：200円(材料費、糖度実験は無料)
- 定 員：特になし
- 対 象：子ども~大人

当日の状況により  
人数制限することがあります。

**当日受付の  
イベントも  
あるよ！**

- 絵本の読み聞かせ** 当日受付
- 日 程：7月18日(火)より毎日開催  
11:30~、13:00~
  - 会 場：ラウンジM8
  - 参加費：無料
  - 定 員：20組(各回)

## テレビ西日本 開局65周年記念企画 絵本「マリウポリのひまわり(仮)」をつくろう

ウクライナ・マリウポリで壁画を描いた画家・ミヤザキケンスケ氏が子どもたちと一緒に絵本の「絵」を描くワークショップ。  
つくった作品は、絵本となる予定です。

- 日 程：8月24日(木)~27日(日)  
1回目 11:00~12:00  
2回目 15:00~16:00 計8回
- 会 場：アートカフェ
- 講 師：ミヤザキケンスケ(画家)
- 対 象：5才~7才(保護者同伴)
- 参加費：無料
- 定 員：15名(各回)



## TNCテレビ西日本アナウンサーによる 絵本の読み聞かせ

- 日 程：毎週金曜日(期間中)  
11:30~、13:00~
- 会 場：ラウンジM8
- 参加費：無料
- 定 員：20組(各回)



TNCテレビ西日本アナウンサー  
津野瀬 果絵



TNCテレビ西日本アナウンサー  
橋本 真衣

## オリジナル絵本をつくろう！ 「ピッケのつくるえほん」ワークショップ

タブレット上に、こぶたのピッケや仲間たち、たくさんのアイテムを並べてお話をつくろう！おはなしができたならプリントして小さな紙の絵本のできあがり。声を吹き込んでデジタル絵本もつくれるよ！

- 日 程：8月6日(日)  
1回目 10:30~12:30 2回目 14:30~16:30
- 会 場：アートカフェ
- 講 師：朝倉民枝(クリエイター)
- 対 象：4才~大人まで  
※未就学児と小学校3年生以下のお子様は保護者同伴
- 参加費：1,000円(材料代)
- 定 員：10名(各回)



各イベントの参加申込は、必要事項(1.参加イベント名と日時 2.参加者氏名 3.年齢 4.住所 5.電話番号)を明記の上、Emailで右記宛にお送り下さい。応募多数の場合は厳正なる抽選にて参加者を決定いたします。当選された方にのみ、1週間以内にEmailで参加証をお送りします。

申込み締切 **7月7日(金)まで**

※申込みに使用されるメールアドレスは、ehonmuseum@yes-and.designからメールを受信できますよう設定の確認をお願いします。※定員に達しない場合は引き続き申込みを受付けます。

申込み先 **YESAND(イエスアンド) Email: ehonmuseum@yes-and.design**  
ホームページからお申込みできます。 [おいでよ! 絵本ミュージアム2023](https://yes-and.design/ehonmuseum2023/) 検索

イベントに関するお問い合わせ **ehonmuseum@yes-and.design TEL 090-7458-3470**  
※変更や中止になることもありますのでご了承ください。※イベントの様子は報告掲載やインターネットによる配信をしますのでご了承ください。

**会場** 福岡アジア美術館 7階  
企画ギャラリー、アートカフェなど 9時30分~17時30分(入場は17時まで)

観覧料 ●一般1,200円(1,000円) 高大生1,000円(800円) 小学生600円(400円) 未就学児無料  
※( )内は20名以上の団体・前売り料金 ※再入場不可 本展の半券でアジア美術館特別企画展「水のアジア展」の展示もご覧いただけます。 ※次の方は無料となります。身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の提示者本人とその介護者1名、特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾患医療受診券の提示者本人。



ARTNEチケットオンライン (https://artne.jp/tickets)、ローソンチケット(Lコード: 84333)による事前購入をおすすめします。  
購入の際に各種手数料がかかる場合があります。観覧券は当日会場でもご購入いただけます。会場が混雑している場合はお待ちいただく場合がございます。

**6月17日(土)10:00~発売開始**

主催 ●福岡アジア美術館、西日本新聞社、TNCテレビ西日本、西日本新聞イベントサービス  
特別協賛 ●NTT西日本 協賛 ●YKK AP  
協力 ●NTT コミュニケーション科学基礎研究所、いわいとしお、なかやみわ、eto、ディック・ブルーナ・ジャパン、信成社、小学館、重心社、福音館書店、堀内誠一事務所、ホテルオークラ福岡、エフコープ生活協同組合、子どもの本専門店 エルマー ほかに企画協力 ●YESAND  
後援 ●福岡県、福岡県教育委員会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市教育委員会、福岡県私立幼稚園振興協会、福岡県PTA連合会、福岡市PTA協議会、福岡県子ども会育成連合会、福岡県保協協議会

【お問合せ先】  
西日本新聞イベントサービス TEL:092-711-5491(平日9時30分~17時30分)  
※会期中のお問合せは福岡アジア美術館(TEL:092-263-1100)へ

公式ホームページはこちら  
<https://yes-and.design/ehonmuseum2023/>



会場へはバス・電車など公共交通機関をご利用ください

**FaN** Fukuoka Art Next  
**福岡アジア美術館** Fukuoka Asian Art Museum  
福岡市博多区下川崎町3-1リバレインセンタービル7階  
TEL:092-263-1100 FAX:092-263-1105

NTT 西日本スペシャル

# おいでよ! 絵本ミュージアム 2023

# FINAL



会期中は無休 **2023 7.17(月・祝) ▶ 8.27(日)**  
9時30分~17時30分(入場は17時まで)

**福岡アジア美術館** Fukuoka Asian Art Museum

おいでよ! 絵本ミュージアム2023 検索



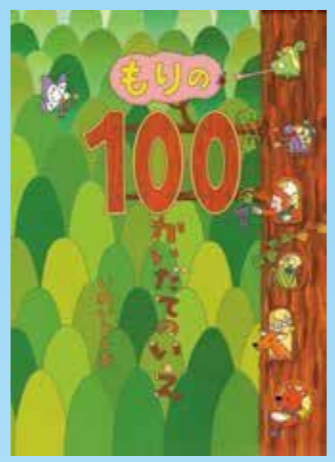
# Welcome! EHON Museum



『うさこちゃんびじゅつかんへいく』  
文・絵：ディック・ブルーナ  
訳：松岡享子（福音館書店）  
せかいじゅうの こどもたちに あいさされている  
ミッフィー（うさこちゃん）。  
かぞくといっしょに  
はじめて びじゅつかんに できる  
おはなしのせかいを  
あなたも いっしょに たいけんしよう！



『はるとスミレ』  
作・絵：eto（偕成社）  
しょくぶつが だいすきな はるちゃん。  
おつきさまが かがやく とくべつなよるに  
はるちゃんの ぼうけんが はじまるよ。  
はるちゃんのように のはらもあるいて、  
しょくぶつたちを、  
ちきゅうを かんじてみよう。



『もりの100かいだてのいえ』  
作：いわいとしお（偕成社）  
だいにんきの「100かいだてのいえ」シリーズ。  
こんかいの ぶたいは もりのなか！  
オトちゃんが みつけた おおきな きのなかにある、  
「もりの100かいだてのいえ」にくらすのは、  
いったい どんないきものたちでしょう。

九州では初の展示！

特別展示  
メディアアート  
「映像装置としてのピアノ」  
(1995年 作：岩井俊雄)



えほんさっか いわいとしおさんは、  
コンピュータや えいぞうをつかった  
さくひんもつくっている。  
スクリーンに えをかいて ピアノを  
じゆうに かなでられるメディアアート  
「えいぞうそうちとしてのピアノ」  
を たいけんしてみよう！

© Mercis bv



『そらまめくんのあたらしいベッド』  
作：なかやみわ（小学館）  
たいせつなベッドを あたらしくするために、  
そらまめくんは ぼうけんしゅっぱつ。  
しらないばしょで とまどいながらもがんばり、  
せいちょうする そらまめくん。  
そらまめくんの あたらしいベッドに すわれるよ。



えほんをひらくと  
たちあがってくる そうぞうのつばさ  
えほんをひらくと  
はじまる ぼうけんのたび  
いつも いっしょに  
これまでも これからも  
えほんからうまれる  
たくさんのものがたり  
えほんからひろがる こどものみらい  
みらいにむかって GO!



『オズの魔法使い』  
原作：ライマン・フランク・ボーム  
文：岸田裕子  
絵：堀内誠一  
ドロシーが こいぬのトト、かかし、きこり、ライオンと  
いっしょに オズのくにの まほうつかいに あいにいく  
ぼうけんものがたり。  
あなたも ドロシーのように きいろいレンガのみちを  
あるいてみよう！

しあわせなじかんをありがとう

## アジアギャラリー

水にまつわる現代美術展を開催！！  
こども向けコーナーもあります。



ムルヤナ  
《海の記憶》  
2018年、個人蔵

特別企画展

世界水泳選手権2023 福岡大会記念展

## 水のアジア

7月1日(土)～9月3日(日)



## 『ゴムあたまポンたろう』

作：長新太（童心社）  
やまにポンとぶつかって、  
ボールのように そらをとびながら  
せかいをたびする  
『ゴムあたまポンたろう』（作：長新太/童心社）など、  
ナンセンスやユーモアのえほんが いっぱいあるよ。  
あたまを からっぽにして たのしもう！



『おいしいのぼうけん』  
作：ふるたたるひ/たばたせいいち（童心社）  
おいしいの中で さとしとあきらが であったのは、  
ちかのせかいにすむ おそろしいねずみばあさんでした。  
けっして あきらめずに 手をつないで はしりつづける  
さとしとあきらの だいぼうけん！  
会場には「おいしい」も登場。  
はいつてあそんでみよう！

